



平成27年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年7月11日

上場取引所 東

上場会社名 M-シンプロメンテ
コード番号 6086 URL <http://shin-pro.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 内藤 秀治郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 大崎 秀文

TEL 03-5767-1616

四半期報告書提出予定日 平成26年7月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第1四半期の業績(平成26年3月1日～平成26年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第1四半期	980	—	12	—	12	—	6	—
26年2月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第1四半期	4.00	3.85
26年2月期第1四半期	—	—

(注) 当社は平成26年2月期第1四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、平成26年2月期第1四半期の数値及び平成27年2月期第1四半期の対前年同四半期増減率の記載をしております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第1四半期	1,537	767	49.9
26年2月期	1,567	786	50.2

(参考) 自己資本 27年2月期第1四半期 767百万円 26年2月期 786百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	15.00	15.00
27年2月期	—	—	—	—	—
27年2月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,200	14.3	220	19.1	220	23.3	124	20.3	71.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年2月期1Q	1,730,100 株	26年2月期	1,730,100 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年2月期1Q	— 株	26年2月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年2月期1Q	1,730,100 株	26年2月期1Q	— 株
----------	-------------	----------	-----

(注) 当社は、平成26年2月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、期中平均株式数を記載しておりません。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報及び合理的であると判断する前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や堅調に推移した株式市場を背景とした消費者マインドの改善に支えられ、緩やかな景気回復基調にあります。

このような経済環境の下、当社の主力取引先である外食産業は、消費税増税後も堅調を維持し、売上高、客単価とも前年を上回る結果となりました。一方、物販・小売産業は、消費税増税の影響により、売上高が前年割れする月も見られ、先行きが不透明な状況となっております。今後の売上高の動向は、個人消費のマインド如何により左右されるものと思われま

す。当社が展開するメンテナンスサービス事業は、店舗の設備・機器の修理・修繕といった店舗運営には欠かせない業務を当社がアウトソーサーとして担うことによって顧客へ利便性・効率性・経済性を提供しております。メンテナンスのニーズそのものは、設備・機器の存在がある以上、底堅いものがあり、当社としても一層早く、的確な対応が実現できるように、当社人員の増強による量的強化及び教育研修による質的強化に加え、メンテナンス協力業者のネットワーク拡充を継続して行っております。また営業面におきましては、サービス対象業界の拡大及びサービス対象店舗数の増加を目指した営業活動を強化し、規模及び価格での競争力を高めるよう徹底して推進すると同時に、顧客の多様なニーズに対する新たなメンテナンスの提案・計画・実施を推進しております。

これらのことから当社売上高の大半を占める「緊急メンテナンスサービス」につきましては、大口の新規顧客獲得やメンテナンス業務をアウトソーシングしようとする一部既存顧客との取引量拡大のほか、既存顧客のサービス対象店舗数増加等から全体のメンテナンス依頼件数の増加があったことで、業績を伸ばしました。

また、突発的な設備・機器の不具合発生を未然に防ぎ、スムーズな運転状況も維持する「予防メンテナンスサービス」につきましては、今までの実績が評価され、主力メニューのエアコンや冷凍・冷蔵機器の点検・整備・洗浄のサービスは受注数を伸ばしました。

機器メーカーのアフターサービスであるメンテナンスを受託し、また、各種サービス提供企業へのメンテナンスサービスのOEMの展開を行う「メンテナンスアウトソーシングサービス」につきましては、各メーカーや各企業との協業が進み、受託アイテムの拡充が進んでおります。

上記の結果、当第1四半期累計期間の売上高は980,834千円、経常利益12,595千円、四半期純利益は6,921千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末の総資産は前事業年度末と比較して29,982千円減少し、1,537,641千円となりました。これは主に、現金及び預金の減少72,283千円及び投資その他の資産の増加49,675千円によるものであります。

(負債)

負債合計は前事業年度末と比較して10,886千円減少して、769,896千円となりました。これは主に、未払法人税等の減少56,806千円及び買掛金の増加27,084千円によるものであります。

(純資産)

純資産は前事業年度末と比較して19,096千円減少し、767,745千円となりました。これは主に、四半期純利益の計上により6,921千円増加したものの、配当金の支払により25,951千円減少した結果によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年4月11日に公表いたしました通期の業績予想から変更はございません。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際に業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期会計期間 (平成26年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	903,856	831,573
受取手形及び売掛金	486,919	489,088
有価証券	50,000	50,000
商品	18,801	22,035
未成業務支出金	8,836	3,315
繰延税金資産	5,893	1,512
その他	13,377	11,255
貸倒引当金	△1,665	△1,577
流動資産合計	1,486,020	1,407,203
固定資産		
有形固定資産	29,360	28,771
無形固定資産	8,992	8,740
投資その他の資産	43,251	92,926
固定資産合計	81,603	130,437
資産合計	1,567,623	1,537,641
負債の部		
流動負債		
買掛金	665,452	692,536
未払金	30,391	34,935
未払法人税等	58,872	2,066
賞与引当金	—	5,264
その他	15,190	24,282
流動負債合計	769,907	759,085
固定負債		
資産除去債務	7,870	7,893
繰延税金負債	3,005	2,917
固定負債合計	10,875	10,810
負債合計	780,782	769,896
純資産の部		
株主資本		
資本金	229,323	229,323
資本剰余金	187,684	187,684
利益剰余金	368,887	349,856
株主資本合計	785,895	766,864
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	946	880
評価・換算差額等合計	946	880
純資産合計	786,841	767,745
負債純資産合計	1,567,623	1,537,641

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
売上高	980,834
売上原価	778,496
売上総利益	202,337
販売費及び一般管理費	189,814
営業利益	12,522
営業外収益	
受取利息	18
貸倒引当金戻入額	87
その他	26
営業外収益合計	132
営業外費用	
支払利息	59
営業外費用合計	59
経常利益	12,595
税引前四半期純利益	12,595
法人税、住民税及び事業税	1,344
法人税等調整額	4,329
法人税等合計	5,674
四半期純利益	6,921

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、顧客店舗の設備・機器に対するメンテナンスサービスの提供を主軸に事業を展開しており、単一セグメントに属しているため、セグメント情報は記載を省略しております。